

睡眠時無呼吸症候群の診療にあたって

患者様が納得して検査を受け、安心して治療を継続できるよう、
私たちがお手伝いいたします

睡眠時無呼吸症候群(SAS)ということばが広く知られる様になり、多くの方々が検査を受けて、治療を行っている昨今ですが、患者様が必ずしも満足されてはいないという話をよく耳にします。

確定検査である睡眠検査(PSG)が基幹病院で行われているため、長い待ち時間・短い診察という問題点があります。また、SASの患者様は、高血圧症、糖尿病などを合併症していることが多かったり、治療が在宅医療であることなどから、十分なケアが必要ですが、混雑する大きな病院では時間的な余裕がない現状です。また検査結果や治療の十分な説明ができないこともあります。

私たちは、それらを解決し患者様のお手伝いをさせていただきたいと思えます。

★専門の検査技師が睡眠時無呼吸症候群の患者様をサポートします

紹介 睡眠学会認定 臨床検査技師

立川総合病院生理検査室にて約5年間、睡眠時無呼吸症候群の検査や治療に携わってきました

★必要に応じて行う睡眠検査(PSG)は、立川総合病院にて行います

立川総合病院の睡眠検査は、県内唯一、技師による終夜管理のもとで行なわれる“安心検査”です。当クリニックは、立川総合病院の医療連携医院ですので、その特性を生かして検査ができます

★待ち時間を少なく・お仕事の方に利用しやすく

SAS予約時間枠を設けました



木口内科クリニック

| 内 科 | 呼吸器科 | アレルギー科 |

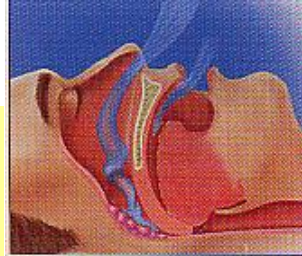
長岡市美沢2-57-8 Tel (0258)36 0077

くわしくは、ホームページをご覧ください
<http://www.kiguchiclinic.com>

睡眠時無呼吸症候群とは

睡眠時無呼吸(低呼吸)症候群は Sleep Apnea (Hypopnea) Syndromeと書き頭文字をとってサス(SASあるいはSAHS)といいます

- ・睡眠中に呼吸が止まってしまう病気です。
- ・舌の付け根や軟口蓋と呼ばれる部分が気道に落ち込んだりしてのどの奥が閉塞しておきます。
- また、顎が小さく顎が後退している小顎症が原因となることもあります。日本人は小顎症の人が多く痩せている人でも睡眠時無呼吸低呼吸症候群を有する人は多く存在します。



上気道の閉鎖→無呼吸

自分で首を絞めて窒息させるようなもので極端な人は、長いと2分近くも息が止まり、このため血液中の酸素が半分くらいまで減ってしまう人もいます

主な症状

自覚症状

- 昼間の眠気が強い
- 寝相が悪い
- 夜間のトイレの回数が3回以上
- 集中力の低下
- 睡眠中に息苦しいことがある
- インポテンツ
- 熟睡感がない
- 起床時頭痛
- のどの奥の違和感

他覚症状 (家の方の観察)

- いびきがうるさい
- 息が止まっている
- 苦しそうな息づかいをする



こんないびきに特に注意!!

- ・大きくなったり小さくなったりするいびき
- ・セイセイと苦しそうな息づかい

SASのメカニズムと合併症



睡眠検査について

立川総合病院にて行います

入院予約や説明などは、すべてこちらで行います。
患者様には、**検査当日のみ、**
直接入院病棟にいていただきます
(立川病院の外來を受診する必要はありません)

検査日：毎週 木・金・土・日曜日
(病院の診察とは関係なく行います)

入院時間：午後5時あるいは6時30分

退院時間：起床後 随時

費用：3割負担で約30000円 (入院費・検査費含む)



治療について

大きく分けて3つの治療方法があります

①CPAP(シーパップ:経鼻的持続陽圧呼吸療法)

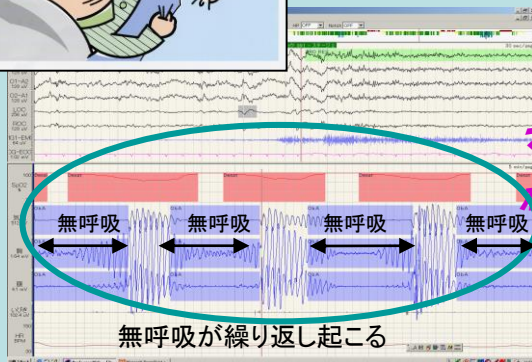
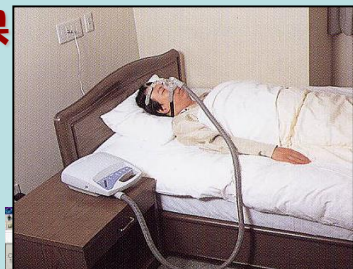
鼻マスクを通して、空気を持続して送り、気道を広げることで、無呼吸やいびきを消失させます。
最も安全かつ確実な方法で、多くの方がこの方法を行っています。

PSG検査で中等度以上の無呼吸症と診断され、月1回の受診をすると健康保険の適応となります。

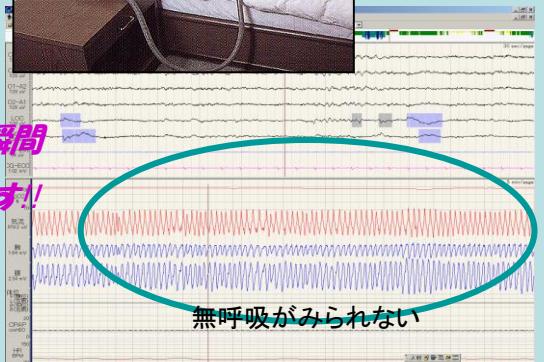
費用:約4500円(3割負担で器械レンタル料金を含む)



PSG波形でみるCPAPの効果



マスクをつけた瞬間から効果がでます!!



②歯科装具(マウスピース)

中等度以下の無呼吸症の場合に用いることもあります。
強制的に下顎を前に出させて、気道を広げる方法です。

③耳鼻科的手術

扁桃腺の大きい方や、軟口蓋が大きい方が適応になります

治療までの流れ

外来受診

問診

①日中傾眠 ESS眠気尺度 ②夜間睡眠 睡眠について



スクリーニング検査を実施 費用:約3000円(3割負担)

写真のようにして行う簡単な検査です
器械を貸し出しますので、ご自宅で検査をしてもらいます



入院検査 (PSG検査)

立川病院にて実施します

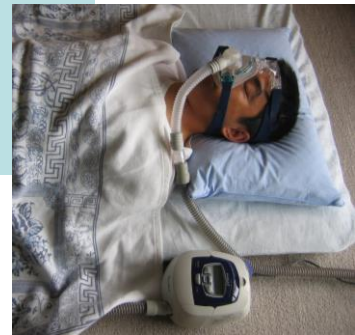
検査予約説明などはすべて木ロクリニックで行いますので、検査当日だけ立川病院に行ってもらいます



治療開始 (CPAP)

検査結果・治療方針に同意していただくと開始となります

- ①クリニックで実際にCPAPを使ってもらい練習してもらいます
- ②マスクをしての呼吸法を指導いたします
- ★業者から、ご自宅に納品してもらい開始となります
(マスクの選定・使用説明・デイリーケアなども行います)



入院検査 (2回目) 治療の効果と適正圧を決めるためのPSG検査

立川病院にて実施します

検査予約説明などはすべて木ロクリニックこちらで行いますので、検査当日だけ立川病院に行ってもらいます



CPAPの継続

毎月の受診

費用:約4500円(3割負担で器械レンタル料金を含む)

医師の診察前に**専門の技師によりCPAP検診**を行います。
患者様とのコミュニケーションの場として大切な時間と考えています
心配なこと・先生には聞けないことなどなんでも聞いてください